



明けましておめでとうございます。令和3年も、多くの方々に助けられた年でした。

重点的に取り組みました新型コロナウイルスワクチン接種においては、県内初の職域接種相談センターを立ち上げ職域接種を積極的に支援したほか、土・日曜、祝日や平日夜間の接種も行ってきました。その取り組みが、若い世代における接種率の高さや、県内の市の中で最も早く1回目接種率が70%を超えたことに結びついたものと考えております。ご協力いただきました医療機関の皆さん、職域接種にご尽力いただきました各団体の皆さん、そして接種会場に足を運んでいただいた多くの市民の皆さんに心から感謝申し上げます。今後の3回目接種についても、円滑な接種体制の構築を進めてまいります。

観光分野においては、令和3年5月に、塩原温泉街にて、その土地ならではの食を楽しむ、自然や文化・歴史を体感する「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」を開催し、大変好評をいただきました。令和4年は、西那須野地区での開催を予定しております。また、

カー、ソフトテニス、馬術、ゴルフ、トライアスロンの5競技とデモンストレーションスポーツ2競技、とちぎ大会でポッチャの1競技、合計8競技の会場となっています。再生可能エネルギーの活用など、環境に配慮した大会運営の取り組みも進めてまいります。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においては、オーストリア共和国のトライアスロンチームの事前キャンプを受け入れたほか、市民の皆さんとオリンピック・パラリンピアンとの交流も数多く行いました。また、令和3年10月には、ホストタウン事業をきっかけとして、東京都港区区内にて本市の特産品をPRする機会を得ました。今後は、オリパラのレガシー（有形・無形の社会遺産）を未来につなげてまいります。

まちづくりの分野においては、令和3年3月に、30年後の那須塩原駅周辺の将来像を描いた「那須塩原駅周辺まちづくりビジョン」を策定しました。那須塩原駅周辺が栃木県北の玄関口としてふさわしいエリアとなるよう、取り組んでまいります。また、公民館などを掘

令和3年9月には、日光国立公園内の塩原・板室温泉地区が、県内初となる環境省の「ゼロカーボンパーク」に登録されました。さらに10月には、独自の新型コロナウイルス対策などが評価され、国際的な認証団体「グリーン・デスティネーションズ」から、本市が「世界の持続可能な観光地トップ100選」に選出されました。今後も、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた、持続可能な選ばれる観光地づくりを進めてまいります。

教育分野においては、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所でもある小中学校の体育館や屋外トイレの改修、校舎などの水道蛇口のセンサー化を行っています。また、令和5年4月の箒根地区の4校（関谷小、大貫小、横林小、箒根中）を一つとした施設一体型義務教育学校である箒根学園の開校に向け、地域の皆さんにご意見をいただきましたながら準備を進めているところです。

令和4年10月に開催される「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」においては、本市は、とちぎ国体でサツ点とした分散型の地域づくりを進めてまいります。本市は、皆さんが「ここに住んでいれば安心」「ここに住んでいけば生き延びられる」と実感できるように、持続可能なまちの構築に向けて、「那須野が原グリーンプロジェクト」に取り組んでいます。令和4年は、地域の再生可能エネルギーを最大限に活用して、エネルギーと経済の地域内循環を実現するための地域新電力の設立や、災害対応力強化のための、停電時の電力供給も可能な脱炭素先行地域の構築などを進めてまいります。

令和4年は、市長に就任して4年目を迎えます。初心を忘れることなく皆さんが安心して住み続けられる「持続可能なまちづくり」の取り組みを加速させるとともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）を取り入れた新しい施策も展開し、皆さんの安全・安心と地域の経済を守ってまいります。皆さんの安全・安心と地域の経済を守ってまいります。

令和4年が、皆さんにとって明るく幸多い年になりますことを心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



令和4年 新年のご挨拶



那須塩原市長
渡辺 美知太郎